

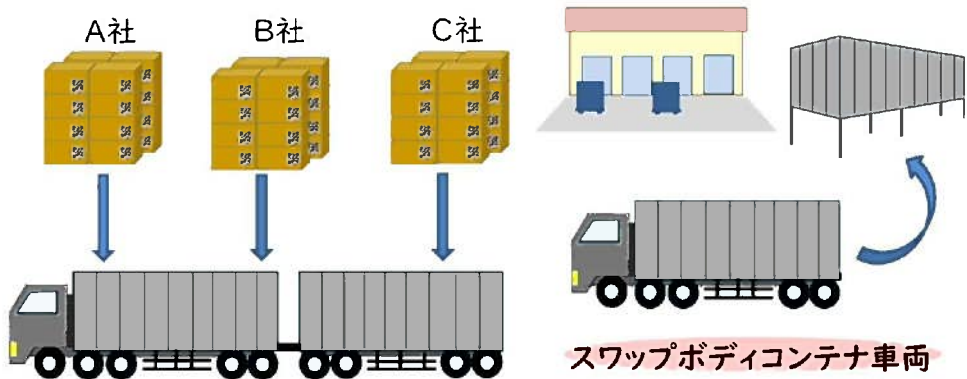
令和6年度 運輸部門エネルギー使用合理化・非化石エネルギー転換推進事業費補助金(トラック輸送省エネ化推進事業)

～高輸送効率車両の活用～

本事業では、トラック事業者と荷主等との連携を要件に「車両動態管理システム」、「予約受付システム等」、「配車計画システム」及び「AI・IoTによるシステム連系ツール」、「ダブル連結トラック」及び「スワップボディコンテナ車両」に要する経費の一部を支援します。

荷主連携策のイメージ

- ・補助対象となるシステム・車両を活用したトラック事業者と荷主等との連携による輸送の効率化の取組が対象。
- ・取組による省エネ効果(トンキロあたりの燃料削減率)3%以上の計画立案と達成が条件。



ダブル連結トラックに配送先が同じ複数の荷主企業の荷物を積み込むことで輸送効率アップ

スワップボディコンテナ車両の活用と荷主側の受け入れ態勢の整備を行うことで荷待ち・荷卸し時間の削減によるアイドリング時間短縮

輸送効率の向上⇒運転・アイドリング時間の減少⇒省エネ効果!

で囲われているシステムが補助対象の一例です。

事業スケジュール

公募期間 4次公募:2024年9月30日(月)10:00～10月11日(金)16:00

事業期間 交付決定日～2025年1月17日(金)



- ・発注や契約は必ず交付決定後に行ってください。交付決定前の発注・契約は補助対象外です。
- ・期限までに取組内容と省エネ効果の結果及び車両運行データ等を報告することが必須です*。

※:申請時の計画では期限までに完了予定であったが、災害や他律的要因(架装品等における特注品メーカーの都合による納車遅延等)によって事業完了が遅延する場合には、速やかに事務局に報告してください。申請者に責の無いやむを得ない理由の場合は、指定の手続きを経て、実績報告の猶予や翌年度繰越し等が認められる場合があります。

申請方法

ホームページから申請書類をダウンロードしていただき、電子申請システムからアップロードしてください。



補助対象システム

補助対象システム	補助率	補助金上限額 または上限台数	
ダブル連結トラック	定額 (1/2以内)	上限額1千万円/台 ×上限10台/事業者	
スワップボディコンテナ車両	定額 (1/2以内)	上限額1千万円/台 ×上限10台/事業者 (荷台は上限3基/台)	
車両動態管理システム (クラウド型のみ)	定額※1 (1/2以内)	上限額14万円/台 ×上限30台/事業者 上限台数の緩和措置あり※2	
予約受付システム等	予約受付システム	定額 (1/2以内)	4千万円/事業者
	ASNシステム		
	受注情報事前確認システム		
	パレット等管理システム		
パレタイズシステム	定額 (1/2以内)	5千万円/事業者	
配車計画システム	定額 (1/2以内)	4千万円/事業者	
AI・IoTによるシステム連系ツール	定額 (1/2以内)	5千万円/事業者	

※1:「定額(1/2)」とは、定額(補助金上限額)と補助対象経費×1/2のいずれか低い額を補助金額とすることをいう。

※2: 優遇措置対象車両(非化石トラック及び省エネ法に基づく自動車燃費目標基準(2025年度目標)を満たすトラック)については、1事業者あたりの上限台数に含まないこととする。ただし、1事業者あたりの上限台数は優遇措置対象車両を含めて最大60台までとする。

補助対象事業者

トラック事業者による単独での申請が可能です!



システム/車両	貨物自動車運送事業者	第二種貨物利用運送事業者	自家用トラック事業者	荷主等	リース事業者
車両動態管理システム+予約受付システム等又は配車計画システム*	○	○	○	△	△
予約受付システム等					
配車計画システム					
ダブル連結トラック	○	○	○	△	△
スワップボディコンテナ車両	○	○	○	△	△

※:すでに導入済みのシステムとの連携も可。

○:単独申請・共同申請とも可 △:共同申請のみ可

申請についてご不明な点は、公募要領等をご確認のうえ、下記までお問合せください。

陸上輸送省エネ推進事業事務局

mail : truck_hojokin@06.pacific-hojo.jp

TEL : 050-5482-3456

(受付時間:平日10時~17時 ※12時~13時は除く)

URL : <https://www.pacific-hojo.jp/>

